

Kenkyu Soshu No.557

研究
双書

マハテール政権下の
マレーシア

「イスラーム先進国」をめざした22年

鳥居 高・編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No.557

鳥居高編 『マハティール政権下のマレーシア
「イスラーム先進国」をめざした22年』

Mahatiru Seiken-ka no Mareshia: “ Isuramu Senshinkoku ” o Mezashita 22 Nen
(Malaysia under the Mahathir Administration :
22 Years of Striving to Create Advanced Country with Islamic Value)

Edited by
Takashi TORII

Contents

- Introduction (Takashi TORII)
- PART MAHATHIR ADMINISTRATION'S INTENSION AND VISION**
- Chapter 1 The Composition and Framework of the Mahathir Administration: 22 Years of Striving to Make Malaysia an Advanced Country with Islamic Value (Takashi TORII)
- Chapter 2 Politics of Post-NEP Policy: The Making of Vision 2020 and Its Political Background (Masashi NAKAMURA)
- PART POLICY MANAGEMENT AND MAJOR POLICIES UNDER THE MAHATHIR ADMINISTRATION**
- Chapter 3 A Long-term Analysis of Public Finance under the Mahathir Administration (Sō UMEZAKI)
- Chapter 4 Privatization Policy and Its Impact on Business Groups (Satoru KUMAGAI)
- Chapter 5 A Small Country Adapts to the International Economic Environment: The Crucial Role of FDI in Malaysia's Economic Development (Hikari ISHIDO)
- Chapter 6 The Islamic Banking System and Economic Development: Background, Development Process, and Future Perspectives (Rika NAKAGAWA)
- PART MALAYSIAN SOCIAL CHANGE AND ITS ADAPTATION IN RESPONSE TO MAHATHIR'S VISION OF *BANGSA MALAYSIA***
- Chapter 7 Higher Education Reform in the Mahathir Era: National Vision, Policy Changes, and Political Debates (Naoki SŌDA)
- Chapter 8 Ulama Leadership and the Parti Islam SeMalaysia : The Dilemma of Islamization and Ethnic Politics (Takashi KAWABATA)
- Postscript The Mahathir Administration: Its Achievements and Historical Significance (Takashi TORII)

{ Kenkyu Sosho (IDE Research Series) No. 557 }

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

序論鳥居 高... 3

第 部 マハティール政権の意図とビジョン

第 1 章 マハティール政権「イスラーム先進国・マレーシア」を

めざした22年 その内容と枠組み鳥居 高...25

はじめに 本章の役割と構成25

第 1 節 マハティール政権期概観

22年間にマレーシアで何が起きたのか?26

第 2 節 マハティール政権の主要政策の概観と初期条件.....38

第 3 節 マハティール政権がめざしたもの

「イスラーム先進国・マレーシア」の要素44

第 4 節 マハティール政権の政策運営の枠組み.....56

おわりに.....61

第 2 章 ポスト1990年問題をめぐる政治過程

ビジョン2020誕生の背景中村正志...69

はじめに.....69

第 1 節 ビジョン2020の国家・社会像.....72

第 2 節 1990年以後の政策をめぐる対立.....77

第 3 節 統合原理としての経済成長.....90

むすび102

第 部 マハティール政権の運営と主要政策

第 3 章 マハティール政権の財政運営

財政収支の長期分析が語るもの	梅崎 創	117
はじめに		117
第 1 節 マレーシア財政の構造と特徴		118
第 2 節 財政収支分析		123
第 3 節 分析結果		131
おわりに		135

第 4 章 民営化政策と企業グループへのインパクト

	熊谷 聡	139
はじめに		139
第 1 節 マレーシアの民営化政策の変遷		140
第 2 節 分析対象企業グループの選別		147
第 3 節 ケーススタディ		153
第 4 節 民営化政策を用いた企業グループ育成の成否とその要因		162
結語		172

第 5 章 「小国」マレーシアと国際環境への対応

外資の役割を軸として	石戸 光	179
はじめに グローバリゼーションのもとでの「小国」		179
第 1 節 マレーシアにおける外国資本の流入と性質		181
第 2 節 マハティール政権における外資誘致政策と その輸出動向への帰結		184
第 3 節 マレーシアの輸出動向に見る外国直接投資誘致の 定量的な評価		198
おわりに		204

付表	214
第6章 開発戦略とイスラーム金融の融合の試み	
イスラーム銀行を中心に	中川利香...225
はじめに	225
第1節 イスラーム金融制度の導入と政府の育成策	228
第2節 開発におけるイスラーム金融	238
第3節 イスラーム金融制度の運用状況 銀行を中心に	243
むすびにかえて イスラーム金融が果たしてきた役割	248
付表	259
第部 マレーシア社会の変化と対応	
「バンサ・マレーシア」のもとで	
第7章 マハティール政権期の高等教育改革	
国家構想・政策転換・政治論争	左右田直規...263
はじめに	263
第1節 新経済政策（NEP）期の高等教育政策	264
第2節 1990年代における高等教育政策の転換	271
第3節 私立高等教育の拡大と国立大学の法人化	275
第4節 高等教育改革をめぐる政治的争点と対立軸	289
むすび	296
第8章 ウラマー指導体制下での汎マレーシア・イスラーム党（PAS）	
イスラーム主義と民族問題のはざままで	川端隆史...305
はじめに マハティール政権とイスラーム	305
第1節 ウラマー評議会体制成立以前のPAS	309
第2節 ウラマー評議会体制下のPAS	312

第3節	イスラーム政策の実施	
	イスラーム刑法の導入の試みを例に319
第4節	イスラーム主義と民族問題のはざま326
むすび	329
付表	345
終章	マハティール政権の成果と位置づけ鳥居 高...351
第1節	本書で明らかになったこと 「イスラーム先進国・マレーシアの確立」について352
第2節	「ヌグリ」(negeri) から近代国家「マレーシア」の確立へ	...360
第3節	本書が残した課題366
索引	371

とりい たかし
鳥居 高 (明治大学商学部教授)

なかむら まさし
中村 正志 (アジア経済研究所地域研究センター東南アジア 研究グループ)

うめざき そう
梅崎 創 (アジア経済研究所開発研究センター開発戦略研究グループ)

くまがい さとる
熊谷 聡 (アジア経済研究所新領域研究センター地域統合研究グループ)

いしど ひかり
石戸 光 (千葉大学法経学部助教授)

なかがわ りか
中川 利香 (アジア経済研究所新領域研究センター技術革新と成長研究グループ)

そうだ なおき
左右田 直規 (東京外国語大学外国語学部助教授)

かわばた たかし
川端 隆史 (外務省国際情報統括官組織第2 国際情報官室事務官)

執筆順

マハティール政権下のマレーシア

「イスラーム先進国」をめざした22年

研究双書No.557

2006年12月28日発行©

定価 [本体4700円 + 税]

編者 鳥居 高

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 安信印刷工業株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04557-8